

Case Studies

製造業 BCP・危機管理

Profile

Orchestrating a brighter world

NEC

日本電気株式会社 様

導入年月：2021年9月

社 名：日本電気株式会社
 本 社：東京都港区芝五丁目7番1号
 設 立：1899年7月17日
 資 本 金：4,278億円(2021年3月31日現在)
 代 表 者：副会長 新野 隆 様
 執行役員社長 兼 CEO 森田 隆之 様
 社 員 数：単独 20,589名(2021年3月末現在)
 連結 114,714名(2021年3月末現在)
 事業内容：社会公共事業、社会基盤事業、エンタープライズ事業、ネットワークサービス事業、グローバル事業
 URL：https://jpn.nec.com/

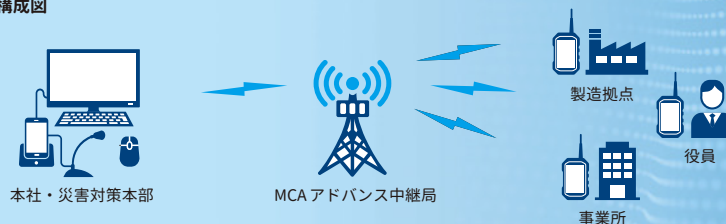


災害に強く全国で利用可能なMCA無線を活用し、製造拠点の強固なBCP対策を実施



本社・災害対策本部

システム構成図



概要

- 災害に強いMCAアドバンス網に加え、MVNOで広域利用が可能
- 軽量・コンパクトな端末で移動局や指令局の設置が自由に
- 便利なアプリケーションで正確な情報共有を実現

背景と課題

お客様のためにより強固なBCP対策を実施

日本電気株式会社様は万一の災害発生時においても、お客様へ安定した製品とサービスの供給を可能にする強固な事業継続計画(BCP)の策定を推進されています。その中で防災用途としての業務用無線は、MCA無線を15年以上前から運用。公衆網の通信が利用できない状況でも、従業員の安否や施設の稼働状況などを災害対策本部でいち早く把握できる体制を整備されています。そして2021年4月、従来のMCA無線にLTE技術を適用し、より高度化された業務用無線サービス「MCAアドバンス」が提供開始されたことを受け、BCP対策強化のために導入が進められました。

導入のポイント

より高度化したMCA無線の利便性を評価

今回の導入では、災害発生時における端末の利便性がポイントになりました。MCAアドバンスは災害に強いMCA無線の特長を継承しながら、LTE技術を採用したことで相互音声通話はもちろん、画像や動画、テキストでの通信が可能です。MCA無線は本社と5つの製造拠点に導入されていましたが、それをMCAアドバンスに刷新することで、さらに正確で迅速な現場の情報共有ができると考えられました。人事総務部プロフェッショナルの菅野文隆様は「製造拠点は我々の心臓部です。有事では事業継続の観点から、拠点間の迅速な情報収集、連携が必要不可欠です。そのために最新の通信システムの導入は欠かせませんでした」と語ります。

導入の効果

災害に強いMCAアドバンス網に加え、MVNOで広域利用が可能

MCAアドバンス端末はデュアルSIMを搭載。災害時でも輻輳しにくく、耐災害性に優れたインフラ設備を持つ自営無線のMCAアドバンス網に加えて、全国利用が可能なLTEサービスのMVNO網を利用することが可能です。それにより、従来のMCA無線と比較して、広い通信エリアでの利用が可能になりました。菅野様は「災害時に利用する端末として、どこにいても通信ができるということは大きなメリットです。衛星携帯も併用しており、通信インフラを複数持つことでより安心感が得られます」と語ります。

軽量・コンパクトな端末で移動局や指令局の設置が自由に

菅野様は「従来のMCA無線は大型で重く、持ち運びに適していなかったのですが、MCAアドバンスなら問題が発生している現場に端末を持って行くことができます。機動力が担保されたことで現場の情報を素早く共有できるようになり、従業員の安全はもちろん、高い精度でのBCP対策が可能になりました」と高く評価します。スマートフォン型のMCAアドバンス端末は、従来の端末と比較して軽量かつコンパクトで、さらに外部ディスプレイやキーボード、マウス、マイク/イヤホンマイクを接続して指令局運用も行えるので、携帯性が格段に向上しました。

便利なアプリケーションで正確な情報共有を実現

MCAアドバンス端末の位置情報を地図上に表示できる指令局アプリをはじめ、指令局からの一斉通信や臨時のグループ設定など、多彩な機能も利用可能になりました。チャットアプリを活用し、テキストや画像、動画といった視覚情報を活用した情報伝達も可能です。菅野様は「これまで音声だけでは伝わりづらかった現地の情報を正確に災害対策本部で把握できます。さらに、端末の状態を指令局で把握できるプレゼンス機能により、指令局と現場間のスムーズな連携をサポートしてくれます。まだ整備段階ですが、様々な機能を十分に活用できるよう、より良いシステム構築していきたいです」と語ります。

今後の展望



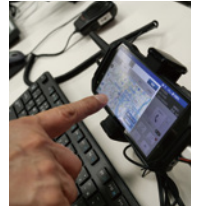
日本電気株式会社
人事総務部
プロフェッショナル
菅野 文隆 様

MCAアドバンスが有事に役立つ 通信手段になることを期待しています

通信機器の進化は大きく、BCP対策を推進する中で災害用無線システムは手段のひとつとして必要不可欠なインフラであると考えています。現在、本社の総務部と製造拠点に導入していますが、今後は地方拠点への導入も進めていきます。全社で行う防災訓練でも活用することでさらに練度を高め、有事に役立つ通信手段になることを期待しています。



従来のMCA無線(左)とMCAアドバンス(右) 指令局アプリで端末の位置情報を地図上に表示



端末の画面を指令局の大画面に映し出すことも可能



軽量かつコンパクトな端末で高い携帯性を確保



音声通話はもちろんテキストや画像、動画の通信が可能

販売店様情報

軽量でコンパクト、直感的で 操作がしやすい端末です

近年、在宅ワークの影響もあり、コンパクトで持ち運びやすいMCAアドバンス端末のニーズは一層高まっていると感じています。スマートフォン型の端末なので、はじめて利用する方も直感的に操作がしやすいこともポイントです。これからもMCAアドバンスをご提案させていただき、お客

様が抱えている課題と一緒に解決していきたいです。



株式会社サンエス様
東京支店
高澤 俊弘 様
〒113-0022東京都文京区千駄木3-46-2
<http://www.sss-it.co.jp/>

一般財団法人移動無線センター

〒163-1034 東京都新宿区西新宿3-7-1 新宿パークタワー 34F
TEL : 03-5323-5510 FAX : 03-5323-5532
E-mail : mcaccess@mrc.or.jp <https://www.mrc.or.jp/>



PSCP 株式会社

〒141-0022 東京都品川区東五反田1-20-7 神野商事第2ビル4階
TEL:03-6455-7460 FAX:03-6455-7465
E-mail:contact@psc-p.co.jp <http://www.psc-p.co.jp>



お問い合わせは